

広報

a public relations magazine

A · G · U · I

あぐい



阿久比町
マスコットキャラクター **アグピー**

6月1日号 June

暮らしの情報誌

2011

No.1031

毎月1日・15日発行

主な内容

- ② 高齢者福祉サービス
阿久比町が行っているさまざまな在宅福祉サービスを紹介。
- ③ 家族でホタルを見よう
「ホタルと一緒に自然を守らナイト」期間中に家族でホタルを見に出掛けませんか。
- ⑥ 防災への意識改革
東日本大震災の被災地に阿久比町職員を派遣しました。



全力でゴール目指して

「阿久比町小学校陸上競技大会」が5月19日、阿久比スポーツ村陸上競技場で行われました。町内4小学校から4年生以上の選抜された約200人の選手たちがトラックやフィールドで躍動しました。（4ページで結果紹介）

高齢者のための 在宅福祉サービス

町では次のような事業を行っています。ご利用ください。

□問い合わせ先 保険課介護保険係 ☎(48)1111(内228・290)

高齢者軽度生活援助事業

介護保険で自立と判定された方（六十五歳以上）を対象に、軽易な日常生活の援助を行うためにホームヘルパーを派遣し、自立した生活の継続を援助しています。

寝具の洗濯・乾燥サービス事業

在宅で三カ月以上寝たきりの状態の方（おおむね六十五歳以上）を対象に、健全で安らかな生活を営むために日常使用している寝具の洗濯・乾燥を行っています。

六月のサービス

- 日時 六月二十七日（月）午前中に回収し、六月二十九日（水）午前中に配送
- 枚数 洗濯・乾燥とも、掛けふとん・敷きふとん・毛布各一枚
- 申込期限 六月十七日（金）
- 申し込み・問い合わせ先 保険課介護保険係 ☎(48)1111（内228・290）

配食サービス事業

食事を作ることが困難な一人暮らしの高齢者（おおむね六十五歳以上）または高齢者夫婦世帯などに、配食サービス（日曜日を除く毎日）を実施しています。祝日も実施しています。

タクシー料金の助成事業

満七十歳以上の方に、タクシー（町と契約している会社に限る。）の初乗り料金（基本料金）を助成しています。助成券は年間三十枚交付しています。

温水プールの利用料の助成事業

満六十五歳以上の方に、東部知多



温水プールの利用料の半額を助成しています。

緊急通報装置設置事業

一人暮らしの高齢者（おおむね六十五歳以上）または高齢者夫婦世帯を対象に、通報装置を設置して安全な生活ができるよう手助けをしています。

徘徊高齢者家族支援サービス事業

常時徘徊癖のある方（おおむね六十五歳以上）を対象に、位置確認のための発信器を貸し出しています。

家族介護用品支給事業

在宅で常時紙オムツなどの介護用品を必要とする重度の要介護状態にある方（住民税非課税世帯に限る。）を対象に、クーポン券で介護用品を支給しています。

家族介護慰労事業

重度の要介護の状態にある住民税非課税世帯の方を、過去一年以上介護保険サービスを利用することなく介護している家庭に、慰労金を支給しています。

高齢者健康保持対策事業（宅老所）

家に閉じこもりがちな方（おおむね六十五歳以上）を対象に、趣味活動や軽運動などを行い、一日を楽しく過ごせる施設です。南部、宮津、福住、草木の各宅老所を開設しています。

住宅用火災警報器設置事業

満六十五歳以上の一人暮らしで住民税非課税者（住民税課税者のどなたにも扶養されていないこと。）の自宅に、火災から生命及び財産を守るための住宅用火災警報器を設置します。

一人暮らしの障害者の方も対象になります。

介護保険や高齢者福祉の窓口

- 保険課介護保険係 ☎(48)1111（内228・290）
- 地域包括支援センター ☎(48)1111（内318・319）
- 在宅介護支援センター（阿久比一期一会荘内） ☎(47)0639
- 在宅介護支援センターは二十四時間対応しています。

町民こぞってホタルを見る期間 6月20日～7月10日

『ホタルと一緒に自然を守らナイト』



阿久比町
マスコットキャラクター **アグピー**

阿久比町では、平成6年7月1日に開催した「ほたるサミットあぐい94」を記念し、7月1日を「あぐいほたるの日」としています。

また、町制施行55周年記念事業として開催(平成20年12月)の「子ども議会」での提案を受け、6月20日～7月10日を、町民こぞってホタルを見に出掛ける期間「ホタルと一緒に自然を守らナイト」としています。

ホタルの淡い光は環境のバロメーターです。期間中に家族や友人と水田や川のほとりなどにホタルを見に出掛け、命や自然の大切さを考える機会にしてください。

お願い

5月下旬～7月のホタルは、草の中で休憩や求愛活動を行います。ホタルを守るため、その時期にはできる限り、草刈りや刈った草を燃やさないよう協力をお願いします。

ほたる観察会を開催

ふれあいの森ホタル養殖場と観察室を夜間開放します。養殖場で育てられたヘイケボタルが淡い光を放ち、飛びかう姿を、ホタル専門員の説明とともに観察します。入場は無料です。

- 日 時 6月24日(金)・25日(土) 午後7時半～午後9時
雨天でも開催します。
- 場 所 ふれあいの森 ホタル養殖場・観察室
- 問い合わせ先 企画財政課 ☎(48)1111(内204・303)

ほたるポスター作品展

小中学生が描いたホタル保護啓発ポスターの優秀作品を展示します。力作ぞろいです。

- 日 時 6月11日(土)～26日(日)
午前9時～午後7時
(24日と25日は午後9時まで)
- 場 所 ふれあいの森 体育室

東部小学校「ホタル成虫観察会」

「ホタルワールド」と「ホタルと出会う部屋」を夜間開放します。子どもたちが毎日飼育したホタルをご覧ください。

- 日 時 6月21日(火)
雨天の場合は22日(水)に延期
午後8時～午後9時
- 問い合わせ先 東部小学校
☎(48)0041

～まちの話題～

● しっかりはみがき



歯磨きする園児

中部保育園で5月19日、はみがき教室が行われました。

歯の衛生週間（6月4日～10日）を前に、順次町内の保育園、幼稚園で開催します。正しい歯磨きが習慣になるように毎年行っています。

子どもたちは歯科衛生士の説明を熱心に聞き入り、歯磨きの大切さを知りました。歯科衛生士は「虫歯にならないためにも甘い物を食べ過ぎないようにしましょう」と園児たちに優しく指導しました。

● 成長が待ち遠しい



放流する子どもたち

草木小学校3年生35人が5月9日、草木みどりサミット管理のビオトープにホタルの幼虫を約12,000匹放流しました。

子どもたちは、幼虫に「元気なホタルになってね」「また見に来るね」と楽しげに声を掛けていました。

これまで、ふれあいの森ホタル養殖場で養殖されたホタルは放流せずにきましたが、今年は、草木みどりサミットのビオトープと英比小学校のビオトープの2カ所に決め、英比小学校のビオトープにも約5,000匹放流しました。

阿久比町小学校陸上競技大会が五月十九日、阿久比スポーツ村で行われました。
町内各小学校から選抜された代表選手が、トラックやフィールドで、



記録に挑戦



走ったり、投げたり、跳んだり記録に挑戦しました。

大会で一位となったのは次の皆さんです。（敬称略）

【男子の部】 百メートル四年 道塚幸弥（東部小） 同五年 原田廉（東部小） 同六年 新美貴太（英比小） 八百メートル五年 生駒星大（南部小） 同六年 荒巻虹寿（英比小） 走り幅跳び四年 春田航作（南部小） 同五年 加藤友（英比小） 同六年 新美公隆（南部小） 走り高跳び五年 中村陸斗（英比小） 同六年 高尾響（東部小） ボール投げ四年 垣波航平（英比小） 同五年 松田悠希（英比小） 同六年 竹内寛斗（草木小） 四百メートルリレー四年 英比小 同五年 英比小 同六年 英比小

【女子の部】 百メートル四年 吉武利菜（草木小） 同五年 小野礼葉（東部小） 同六年 道塚弓葉（東部小） 八百メートル五年 今村天音（東部小） 同六年 林優香（東部小） 走り幅跳び四年 山口さくら（英比小） 同五年 中山実久（英比小） 同六年 竹内恵玖奈（草木小） 走り高跳び五年 岡戸美月（英比小） 同六年 児玉万由佳（英比小） ボール投げ四年 林田碧（東部小） 同五年 山口優海（草木小） 同六年 山内紅音（南部小） 四百メートルリレー四年 英比小 同五年 英比小 同六年 南部小

オアシススケッチ

● ふれあいの森でこいのぼり



自分で作ったこいのぼり

家族や友達などで楽しむ催しがゴールデンウィークの5月3日～5日、ふれあいの森で行われました。

屋外では、ヨーヨーつりやどんぐりを使った工作などのさまざまな催しに参加者は楽しみ、子どもたちの楽しげな声が会場にあふれていました。

体育室では、子どもたちが保護者と一緒にこいのぼりを作りました。熱心に作業をし、自分の作品が出来上がるとうれしそうに見せていました。

ふれあいの森職員は「今後もさまざまな催しを行う予定なので、お越してください」と話していました。

● きれいに咲くかな



ヒガンバナの球根を植える阿中生徒

矢勝川堤防で5月7日、ヒガンバナの球根を植えるボランティア活動が行われました。

「矢勝川の環境を守る阿久比地区の会」、「明るい社会づくり運動阿久比地域」のメンバーと阿久比中学校の生徒220人が10,000個の球根を植えました。この活動は、今年で3年目を迎えます。

新美南吉の童話『ごん狐』に描かれているヒガンバナを堤防の両側に咲かせようと、汗ばむ陽気の中、作業しました。「秋に花が咲くのが楽しみ」と話していました。

● 今年の農作物の出来を占う



飾り付けを見る地区の皆さん

宮津の熱田社で5月7日、その年の農作物の出来を占う「花の掬(おためし)」が行われました。

名古屋市の熱田神社で公開された絵図などをもとに、宮津地区の当番の皆さんが、人形や農作物の模型を飾り付けます。その人形の衣装の色や配置などを見て、自分で感じたことが占いとなります。

「人形が奥の方にあるから天気が心配かな」「今年も豊作だといいな」などと、それぞれの思いを話していました。

● もちの木園生がイチゴ狩り

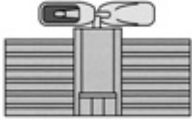


イチゴ狩りを楽しむ園生

もちの木園生が5月10日、新美重幸さん(植大)のビニールハウスでイチゴ狩りをしました。

新美さんは毎年イチゴが実るこの時期に、園生たちを招待しています。園生は、大きく真っ赤に色付いたイチゴを摘み、用意した箱をいっぱいにしました。

自分で摘んだイチゴの味に大満足。「甘くて、おいしい」の音がハウスの中に響いていました。



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は
☎(48)7030で確認してください。最新の
メッセージを聞くことができます。

被災地へ職員を派遣

防災への意識改革

159

安全
で
住
み
よ
い
ま
ち
づ
く
り

ニュース

防災交通課
☎(48)111
(内208)



壮行会であいさつする職員

町では、東日本大震災で被害を受けた宮城県仙台市に、職員を派遣しました。
総務省の要請により愛知県町村会が組織する支援チームの一員として、現地の復興支援を行うものです。
今回は、二人の職員（税務課・企

画財政課）が、五月六日、十四日、五月二十日、二十八日の期間に一人ずつ派遣されました。
それに先立ち五月二日（月）、役場で壮行会を行いました。壮行会では、派遣される職員が「町を代表し、復興の手助けをしてきます」とあいさつしました。町長からは「しっかりとがんばってきてください」と激励の言葉がありました。
現地では、仙台市職員や愛知県内の各市町村から派遣された職員とともに、り災証明を発行するために必要な現場の確認作業などを行いました。

現地における派遣職員の活動の様子などは、順次掲載します。



町長による激励の言葉

阿久比町安全なまちづくり 防犯キャンペーンを実施

春の安全なまちづくり県民運動期間（五月九日～五月十八日）中の五月十二日（木）、名鉄阿久比駅前ロータリーで防犯キャンペーンを行いました。

自転車の盗難が多いことから、半田警察署員、知多県民センター職員、役場職員が「自転車から離れるときは必ず鍵を掛けましょう」と呼び掛けました。
併せて、ワイヤーロックなどの啓発物品を、下校中の高校生などに配布しました。



盗難防止をアピール

平成23年度 阿久比町教育指針

＝ 全国へ発信 〇 ＝

阿久比町教育委員会では、平成23年度の「阿久比町教育指針」を策定しました。この指針をもとに、学校、家庭、地域と行政が協働体となって、町の教育をすすめていきます。

教育指針は、学校教育と社会教育に分かれます。今回は学校教育の部分を紹介します。町ホームページにも掲載しています。ご覧ください。

学校教育

阿久比町学校教育基本的理念

学力・学習意欲の低下、規範意識の欠如、そして依然として止まらないいじめ・不登校への対応など、園・学校を直視し、山積する教育課題に真正面から向き合い、学校・家庭・地域が協働体となって真摯な態度で難題解決に取り組み、21世紀の主役として、心豊かでたくましい人間の育成を目標とする。

阿久比町が目指す具体的な15歳の生徒像

- (1) 自らを律し、自ら実践していく生徒
- (2) 「生きる力」(社会で役立つ学力、社会で生きていく上で必要な人間性、社会で生きていく上で必要な健康と体力)を身に付けた生徒

具体的な方策

平成23年度のテーマ

四方よし - 子どもよし 保護者よし 地域よし 園学校よし

子どもよし：日本人としての基礎・基本の定着と学力の向上

保護者よし：阿久比町幼保小中一貫教育の理解促進と家庭教育の充実

地域よし：地域支援の充実と地域の教育力の向上

園学校よし：教員・保育士の力量向上

(1) 新学習指導要領への対応

改訂の趣旨を踏まえた学校教育の変革を進める。

- ・各教科・領域の授業時間数の確保
- ・履修主義から習得主義への意識改革
- ・言語活動の充実、言語環境の整備
- ・理数教育の充実・道徳教育の充実

(2) 幼保小中一貫教育の推進

組織再編による今日的な課題への対応を進める。

- ・学力向上に向けた家庭学習(予習・復習・発展的な学習等)の定着
- ・各教科・領域の最重点指導内容の洗い出し、指導の徹底
- ・サポートブックの作成・活用による特別支援教育・就園就学指導の充実
- 「新たな提言」の確実な実行、各取組の検証・見直し・改善
- ・各種リーフレット・冊子(子育て10か条など)の活用
- ・広報・ホームページなどによる一貫教育の啓発と家庭・地域との連携強化など

(3) 教員の力量向上と町あげての子育てに取り組む阿久比学園の創造

力量向上のための研修会の実施

- ・全園校職員参加の研修会・講演会の実施、出前授業・出前講座の実施
- ・小中学校少経験教員を対象とした研修会「若い衆研修会」の実施など

協働のための保育士・教員の意識改革の推進

- ・小学校体験研修・幼稚園保育園体験研修、相互授業保育参観、情報交換会などを通しての相互理解・共通理解の推進
- ・日本一面倒見のよい教員集団づくり(目配り、気配り、手配りのできる教員)

(4) 家庭・地域、行政との連携強化

学校支援地域本部事業の確立

- ・学生サポーターの全小中学校への拡大・町民参加の地域本部の設立
- 保護者・地域・行政参画の取組のいっそうの推進
- ・見守り隊・子ども110番の家との連携による安全・安心の確保
- ・幼保小中高一貫あいさつ運動の実施など

教育相談センターとの連携

- ・家庭教育相談活動・いじめ・不登校の根絶

食にかかわる指導の推進

- ・栄養士・栄養教諭などの指導・日常の給食指導での感謝の心の醸成など

□問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)111(内202)

一貫教育プロジェクト

幼

保

小

中



栄養教諭による食に関する授業

出場選手を募集 愛知万博メモリアル 第6回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛知駅伝)

- 日 時 12月3日(土)午後0時30分スタート予定(雨天決行)
 - コース 「愛・地球博記念公園」内、周回コース
 - 主 催 愛知駅伝実行委員会【構成団体】愛知陸上競技協会、東海テレビ放送
 - 共 催 愛知県、愛知県教育委員会、中日新聞社
 - 後 援 愛知県市長会、愛知県町村会 ほか
 - 区間・距離 9区間 29.7km

第1区 3.0km	中学生(女子)	第2区 5.7km	ジュニア(男子)
第3区 3.9km	40歳以上(男女不問)	第4区 1.1km	小学生(女子)
第5区 3.1km	中学生(男子)	第6区 1.1km	小学生(男子)
第7区 3.1km	一般(女子)	第8区 3.9km	ジュニア(女子)
第9区 4.8km	一般(男子)		
 - 出場資格
 - ・ 平成23年9月1日現在、阿久比町に在住、在勤している方。県内の小中学生・高校生は、保護者の居住地から出場。
 - ・ 他県居住、または他市町村居住であっても阿久比中学校出身であれば2人以内の出場が認められます。
 - ・ ジュニアとは、平成3年12月4日～平成8年4月1日生まれの方。
 - ・ 一般とは、平成3年12月3日以前に生まれた方。
 - ・ 40歳以上とは、昭和46年12月3日以前に生まれた方。
 - 選手選考会 阿久比スポーツ村で数回タイムトライアルを行います(日時未定)。タイム上位の方を選考します。
 - 申込期限 7月1日(金)
 - 申し込み・問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111 FAX(48)6229
- 大会に出場する選手は、プログラムや大会成績などに氏名、所属などが記載されます。大会の映像などは、大型スクリーンやインターネットなどに転載されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。

子ども手当は9月分まで 引き続き支給されます

- 子ども手当は、平成二十三年四月～九月の六カ月間、これまでと同じ月額一万三千円で引き続き支給されることになりました。十月分以降の支給については、現在未定です。
- 支給対象 中学校卒業(十五歳到達後最初の三月三十一日)までの子どもを養育している方
 - 支給月 平成二十三年六月および平成二十三年十月(平成二十三年二月分・五月分を六月に、平成二十三年六月分・九月分を十月に支給します。)
 - 申請手続きが必要な方
 - 出生などにより新たに養育する子どもができた方
 - 既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えた方
 - 既に受給していて、他の市町村から引越しをされた方
 - 既に受給していて、支給対象となる子どもの数に変更がない方は、手続きの必要はありません。
- 平成二十三年六月の現況届の提出は不要ですが、十月に届出・申請などが必要となる場合があります。
- 問い合わせ先 住民福祉課
☎(48)1111(内226)

青少年健全育成地区推進員(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名
横 松	大久保 道男	メイツ巽ヶ丘	鈴木 一真
萩	水漉 功	草 木	竹内 勇治
宮 津	大浦 義之	坂 部	新美 絹代
宮 津 山 田	杉浦 和敏	卯 之 山	副会長 加藤 ひろみ
宮 津 団 地	山本 良輔	阿 久 比 団 地	石川 年夫
板 山	山本 千恵	阿 久 比	石井 光雄
福 住	会長 伊藤 誠一郎	棕 岡	蟹江 基洋
福 住 園 高 台	鈴木 孝一	矢 口	新海 光範
白 沢	新美 剛	高 岡	書記 吉住 宣之
白 沢 台	畠山 護	植	細川 貴義
高 根 台	小林 澄子	大 古 根	榊原 秀敏

非行防止の啓発活動

青少年健全育成地区推進員は、各地区から推薦された青少年の健全育成に理解と熱意のある皆さんです。

各地区の青少年を育てる会、子ども会などと連携し、地域における青少年の健全な育成に努めています。

□問い合わせ先
社会教育課 電話(48)1111(内262)



活動の様子(平成22年7月)

貴重な湿地をあなたの手で守りませんか 板山高根湿地環境ボランティア養成講座を開講

阿久比町にある板山高根湿地は、珍しい昆虫や植物が生息・生育し、知多半島でも貴重な自然環境が残っています。

しかし、近年ではヌマガヤなど雑草の繁殖による貴重種の減少、周辺地域のゴミの不法投棄などが問題になっています。

そこで広く知識を高めながら、湿地環境の保護・保全活動に協力していただけるボランティア養成のための講座(全3回)を開講します。



具体的な作業の予定

- 貴重な植物や昆虫の保護・保全活動
- 雑草や外来種の除去
- 簡易木道の製作のお手伝いなど



ハッチョウトンボ
日本最小のトンボで体長は約2cm。小指の先ほどの大きさです。



シラタマホシクサ
秋に白い花をつけます。ヌマガヤの遷移で近年、数が減ってきています。

- 対 象 湿地環境ボランティアに興味のある方
- 日 時(内容) 第1回 6月18日(土) 午前9時～正午(講義)
第2回 7月2日(土) 午前9時～正午(講義、フィールドワーク)
第3回 7月16日(土) 午前9時～正午(ボランティア体験)
- 申込期限 6月13日(月)
- 申し込み・問い合わせ先 社会教育課 電話(48)1111(内262)
FAX(48)6229 電子メール shakyo@town.agui.lg.jp
氏名、住所、電話番号をお知らせください。
電子メールで申し込みの場合、件名を「湿地養成講座」としてください。

お知らせ

環境月間県民のつどいを開催

六月は「環境月間」です。愛知県では、環境の保全について理解と関心を深めていただくために「県民の集い」を開催します。入場は無料です。

- 日時 六月八日(水)午後一時半
- 場所 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)(名古屋市中区)
- 内容 環境保全関係功労者表彰式および東儀秀樹さん(雅楽師)の「人の願いと音楽のつながり」自然との調和」と題した講演
- 定員 八百人
- 問い合わせ先 愛知県環境部環境活動推進課 ☎052(972)9011

都市計画の変更(案)を縦覧します

- 縦覧期間 六月十四日(火)～六月二十八日(火) 土曜・日曜日を除く開庁時間
- 縦覧場所 愛知県建設部都市計画課(県庁本庁舎五階)および阿久比町建設部建設課
- 変更(案) 都市計画区域の整備、開発および保全の方針 用途地域 変更(案)について、意見のある方は縦覧期間中に、愛知県あて意見書を提出することができます。
- 問い合わせ先 愛知県都市計画課 ☎052(954)6516
- 阿久比町建設課 ☎(48)1111(内288)

「親子で参加する河□堰探検ツアー」参加者募集

愛知県では、水道に関心を持っていただくため、長良川河口堰探検の参加者を募集します。参加費用は無料です。

- 開催日 七月二十九日(金) 小雨決行
- 対象者 知多半島内(大府市を除く)の小学校四年生～六年生の児童および保護者
- 募集人員 二十組・四十人(抽選・七月十一日(月)までに連絡)
- 集合場所 半田市役所ほか
- 目的地 長良川河口堰(三重県桑名市)ほか
- 申込期限 六月三十日(木)
- 申込方法 電話またはFAX
- 申し込み・問い合わせ先 愛知県水道南部ブロック協議会事務局(東海市水道課)
- ☎052(603)2211
- 0562(33)1111(内513・516)
- FAX 052(603)6910

東部知多衛生組合の財政状況

2市2町(阿久比町、大府市、豊明市、東浦町)で構成している、東部知多衛生組合の財政状況を、東部知多衛生組合財政状況の公表に関する条例に基づき、平成22年10月1日から平成23年3月31日までの財政状況を公表します。

なお、科目別の比率については右記のとおりです。

一般会計予算執行状況(平成23年3月31日現在)

歳入				歳出			
科目	予算現額	収入済額	執行率(%)	科目	予算現額	支出済額	執行率(%)
分担金及び負担金	12億7,901万円	12億7,901万円	100.0	議会費	51万円	48万円	94.1
使用料及び手数料	1億9,307万円	1億8,527万円	96.0	総務費	5,898万円	5,133万円	87.0
財産収入	2,747万円	2,716万円	98.9	衛生費	10億3,378万円	8億9,892万円	87.0
繰越金	2,393万円	2,393万円	100.0	事業費	3億8,486万円	3億8,426万円	99.8
諸収入	144万円	431万円	299.3	公債費	4億469万円	4億468万円	100.0
組合債	3億6,790万円	3億6,790万円	100.0	予備費	1,000万円	0円	0.0
歳入合計	18億9,282万円	18億8,758万円	99.7	歳出合計	18億9,282万円	17億3,967万円	91.9

組合債の現在高

目的	現在高
し尿処理施設整備事業債	6,436万円
排ガス高度処理施設整備事業債	5,977万円
最終処分場用地取得債	3億6,790万円
計	4億9,203万円

借入先	現在高
財務省	1億2,413万円
市中銀行	3億6,790万円
計	4億9,203万円

組合財産

建物 15,773.61m²
土地 73,318.06m²

□問い合わせ先

東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

消防職員を募集

知多中部広域事務組合では、平成二十三年十月中途採用予定の消防職員を募集します。

- 応募資格 昭和五十六年四月二日以降に生まれ、救急救命士の資格を有する方
- 試験日 七月二十四日(日)
- 採用予定人員 一人
- 申込期間 六月十三日(月)～六月二十九日(水)
- 申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部総務課 (21)1490

普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習を行います。

- 日時・場所・定員 七月六日(水)午後一時半～午後四時半・半田消防署北部出張所・定員二十人(先着順)
- 申し込み・問い合わせ先 半田消防署・定員三十人(先着順)
- 申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部

FAX (22)7420

電子メール chitachu@cac.net.ne.jp

北部出張所 (28)5119
半田消防署 (21)1492
HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

危険物取扱者試験、予備講習会、保安講習を開催

危険物取扱者試験

- 試験日など 七月十日(日)
- 甲種・乙種第1～6類・丙種
- 試験場所 名古屋市内など
- 受付期間 電子申請 六月三日(金)午前九時～六月十二日(日)午後五時
- 書面申請 六月六日(月)～六月十五日(水)
- 試験手数料 甲種五千円、乙種三千四百円、丙種二千七百円
- 電子申請申し込み先 (財)消防試験研究センター HP <http://www.shoubō-siken.or.jp>
- 書面申請申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部予防課 (21)1491
- HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>
- (財)消防試験研究センター (052)9621503

危険物取扱者試験予備講習会

- 講習日時 六月三十日(木)午前九時半～午後四時半
- 講習会場 南知多町総合体育館
- 講習内容 乙種第4類を対象
- 受付期限 六月二十九日(水)
- 講習費など 受講料四千円、テキスト代四千円

スト代四千円

□申し込み・問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部予防課 (21)1491

HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

危険物取扱者保安講習

- 講習日 六月二十八日(火)～七月二十九日(金)の指定する十三日間
- 講習場所
- ・ウイルあいち(名古屋市)
- ・ライフポートとよはし
- ・稲沢市民会館
- ・高浜市立中央公民館
- ・刈谷市産業振興センター
- ・大府市勤労文化会館

- 対象 免状交付者で、現に危険物製造所などで取扱作業に従事している方(保安監督者も含む。)
- 講習種別 給油取扱所、特定事業所、一般
- 申し込み方法 受講申請書(消防署にて配布)を六月一日(水)～六月九日(木)に(社)愛知県危険物安全協会連合会へ郵送
- 受講料 四千七百円(愛知県収入証紙を購入し、申請書に張ってください。)
- 問い合わせ先 (社)愛知県危険物安全協会連合会 (052)9616623

知多中部広域事務組合消防本部予防課 (21)1491
HP <http://www.cac.net.ne.jp/chitachu/>

家庭の節電対策メニュー

小さな心がけで、大きな効果が得られます。

取りこんでいただきたい節電対策メニュー

エアコン

室温28度を心がけましょう。



“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげましょう(エアコンの節電になります)。

無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう。

除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になるので注意しましょう。

節電効果

削減率	削減消費電力
10%	130W
設定温度2度上げた場合	
10%	120W

50%	600W
-----	------

冷蔵庫

冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつまこまないようにしましょう。

2%	25W
----	-----

照明

日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。

5%	60W
----	-----

テレビ

省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。

2%	25W
----	-----

標準・省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合

待機電力

リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。

2%	25W
----	-----

節電効果の記載値は、在宅世帯の日中の平均的消費電力(14時:約1200W)に対する削減率と削減消費電力の目安です(資源エネルギー庁推計)。また、削減率は全て小数点以下を切り捨てています。

詳しくは、経済産業省HP『節電のお願い』

<http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>まで。

お知らせ

危険物安全週間

『危険物 無事故のゴールは 譲れない!』(統一標語)

「危険物安全週間」は、平成2年消防庁が制定し、毎年6月の第2週(日曜日から土曜日までの1週間)に各種行事を実施します。

石油類をはじめとする危険物は、事業所などにおいて幅広く利用され、私たちの生活に深く浸透し、その安全確保の重要性は増大しています。そのため、事業所で自主保安体制の確立を呼び掛け、危険物に対する意識の高揚と啓発を図ります。

□期 間 6月5日(日)~6月11日(土)

□身近な危険物 私たちの生活の中で危険物は、ガソリン・灯油・軽油といった自動車用・暖房用燃料をはじめ、化粧品、医療品などに含まれています。危険物は、私たちの生活に無くてはならない身近で便利なものとなっていますが、1つ取り扱いを間違えると一瞬にして大事故につながります。正しい知識を持ち、正しい取り扱いをしてください。

□火災予防上の注意事項

付近で火気を使用しない。

容器は地震などで容易に転倒、転落しないような措置をする。

風通しのよい場所で保管する。

蒸気の発散を防ぐためにふたは必ず密栓する。

□問い合わせ先 知多中部消防本部予防課 ☎(21)491

電子メール yobou119@cac-net.ne.jp

H P <http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/>

不審火が発生しています



知多中部管内で不審火が発生しています。放火を防止するには、地域の連帯を深め、放火されない環境をつくるのが大切です。

放火されない環境とは

- ・家の周りに燃える物を放置しない
- ・門灯、玄関灯の照明を点灯し、家の周りを明るくする
- ・玄関、物置、車庫の施錠を確実に
- ・新聞、洗濯物を取り忘れない

不法滞在・不法就労防止にご協力を

外国人の雇用に当たっては「パスポート」「外国人登録証明書」「就労資格証明書」で「在留資格」や「在留期間」を確認し、適法に働くことができる外国人であることを確認してください。

留学生や就学生については「資格外活動の許可や内容」を確認してください。

外国人登録証明書の在留資格欄が赤字で「在留資格なし」となっているのは、不法滞在者である場合があります。

就労が認められない外国人を雇用することのないようにしましょう。

□問い合わせ先 半田警察署

☎(21)0110

六月は「外国人労働者問題啓発月間」です

- ・ごみは収集日の朝に出す
- ・車、バイクの車体カバーは、防炎製品を使用する
- ・不審火と思われる物を発見した際には、消防署へ連絡してください。
- ・不審情報などは、警察署へ通報してください。

□連絡・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部半田消防署 ☎(21)0119

半田警察署 ☎(21)0110

厚生労働省・愛知労働局・ハローワークでは、外国人労働者の適正な雇用と労働条件の確保および不法就労の防止について、事業主の方をはじめ広く県民の皆さんに一層の理解と協力を求めるため、六月を「外国人労働者問題啓発月間」と定め、集中的な啓発活動を行っています。

外国人の雇用については、次のことに注意してください。

- ・外国人の就労は、就労可能な在留資格を持つ在留期間内の者に限り認められています。
- ・外国人労働者も日本人と同様に労働基準法を始めとする労働関係法令が適用されます。
- ・平成十九年十月の法令改正から、外国人労働者を雇用または離職の際には、外国人労働者の氏名、在留資格、在留期限、国籍などを確認し、ハローワークに届け出ることが義務付けられています。

- ・労働条件の確保など適切な雇用管理に努めていただくため、厚生労働省が策定した「外国人労働者の雇用管理の改善等に関する事業主が適切に対処するための指針」により雇用管理、職場環境の改善や再就職の支援に取り組んでください。

□問い合わせ先

半田公共職業安定所求人企画部門

☎(21)0367

愛知県労働局職業対策課 ☎05

2(219)5508

激励メッセージを募集

自衛隊愛知地方協力本部では、東日本大震災の被災地で活動している隊員に対する激励メッセージを受け付けています。

□受付方法 電子メールまたはFAXで受け付け

・電子メール

hqt_aichi@pco.mod.go.jp

・FAX

052(331)6266

□宛先 自衛隊愛知地方協力本部 激励メッセージ受付係

HP <http://www.mod.go.jp/pco/aichi/>

□問い合わせ先 自衛隊半田地域事務所(半田市南末広町6、2 半田ビル2階) ☎(21)0004

税務署からのお知らせ

東日本大震災により被害を受けた方、被災者の方へ

大震災により被害を受けた方は、税務署で手続きを行うことにより所得税の軽減・免除が受けられ、還付となる場合があります。源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例もあります。

また、地方税についても、住民税、固定資産税、自動車税などの特例があります。

「簡単クッキング★教室」参加者募集

ニコニコ食卓♥

子育て中のママパパを対象としたクッキング教室を開催します。

簡単に作れ、子どもが喜んで食べるメニューを皆さんと一緒に楽しく作りましょう。

参加費は無料です。申し込みをお待ちしています。

- 日時 7月13日(水)
午前10時～午後0時30分
- 場所 阿久比町保健センター
(オアシスセンター内)
- 内容 調理実習



エプロン、ふきんを持参してください。

- 対象 小学生以下の子どもを持つ保護者
定員20人(先着順)
- 講師 管理栄養士 岡本和代さん
- 申し込み期限 6月24日(金)
- 申し込み・問い合わせ先
環境衛生課 ☎(48)1111(内311・312)

あなたの「ふるさと寄附金」が被災者支援に

被災地の自治体への寄附金、自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として住民税・所得税の控除が受けられます。日本赤十字社や中央共同募金会などへの義援金も「ふるさと寄附金」として控除が受けられます。

□問い合わせ先 半田税務署
☎(21)3141

知多地域障がい者就業・生活支援センター「ワーク」をご利用ください

「ワーク」は、国と県からの委託を受けて、障害者の就業や日常生活を地域の関係機関と連携しながら、相談や支援を行っています。仕事で困っている人は相談してください。(仕事や就職のあっせんは行っておりません。)

役場や相談支援事業所などを通じての相談も受け付けています。

□相談時間 月曜日～金曜日の午前9時～午後5時

まずは電話、FAX、メールで相談してください。

□問い合わせ先 知多地域障がい者就業・生活支援センター「ワーク」

☎0562(34)6669

FAX 0562(34)6618

電子メール work@aikouen.jp

HP <http://www15.ocn.ne.jp/~life>

1997/gaiyou/work/work00.htm

お知らせ

教科書展示会を開催

愛知県教育委員会では、皆さんの教科書に対する理解や関心を深めていただくため、六月十一日(土)～七月五日(火)の期間、県内二十一カ所の教科書センターで教科書展示会を開催します。知多地区の教科書センターは次の二カ所です。

展示会場には、投書箱を用意しますので、教科書に対する意見、要望をお寄せください。

東海市立教員研修センター

☎0562(31)0230

時間 午前九時～午後四時(休館

日は、日曜日、月曜日および祝日)

武豊町立図書館

☎(73)6800

時間 午前九時～午後四時(休館

日は、月曜日および毎月最終金曜日)

□問い合わせ先 学校教育課

☎(48)1111(内202)

愛知県教育委員会義務教育課

☎052(954)6790

HP <http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/gimukyoku/index.html>

第5次阿久比町総合計画における「参画・協働の行動指針」

基本計画第1章・第4節 河川・水路・ため池

○自主的な河川の清掃美化活動など美しい川づくりを進めましょう。

「参画・協働の行動指針」とは、住民一人一人がそれぞれの立場でできることを示したもので、町民まちづくり会議から提案されたものです。



盆踊り講習会を開催

各地区の盆踊り大会や「あぐいふれあい盆踊りの夕べ」(八月十六日)

で踊る盆踊りの講習会を開催します。

阿久比町翁彩民踊研究会と翁菊民踊研究会の指導で、一人でも多くの方が本番で楽しんで踊っていただ

るように、次のとおり講習会を開催します。皆さん参加してください。

中央公民館南館ホール会場

□日時 七月二日(土)、五日(火)、

七日(木) 午前十時～正午

勤労福祉センター(エスぺランス

丸山)会場

□日時 七月十日(日) 午後七時

～午後九時

□問い合わせ先 社会教育課公民館

係 ☎(48)1111(内260)

視聴覚講習会を開催

一般成人を対象に視聴覚機器の基本技術、機器を活用した指導法の講習会を開催します。募集要項は、阿久比町立中央公民館、学校などに置いてあります。

十六ミリ映写機講習会

□日時 七月三十日(土) 午前九

時半～午後三時

□場所 フィルムセンターか

りるん(東海市)

□定員 三十人

□内容 十六ミリ映写機の操作方

法の習得

ビデオスタジオ講習会

□日時 七月三十日(土) 午前九

時半～午後四時二十分

□場所 東浦町文化センター

□定員 二十人

□内容 コンピューターソフト

『ビデオスタジオ』を利用したビデオ編集

パワーポイント講習会

□日時 七月二十八日(木)、七月

二十九日(金)同一内容で二回実施

午前九時半～午後四時二十分

□場所 武豊町立富貴小学校

□定員 各三十五人

□内容 『パワーポイント』を利用

したプレゼンテーションづくり

ホームページビルダー講習会

□日時 七月二十九日(金)、七月

三十日(土)同一内容で二回実施

午前九時半～午後四時二十分

□場所 半田市立成岩小学校

□定員 各三十五人

□内容 『ホームページビルダー』

を利用したホームページづくり

共通項目

□募集期間 六月九日(木)～六月十

八日(土)

□受講料 各講習会 千円

□主催・講師 知多地方視聴覚ライ

ブラリー協議会

□申込方法 電話またはFAX(先

着順)

□申し込み・問い合わせ先 フィル

ムセンターか

りるん ☎・FAX

0562(33)9966

HP <http://www.medias.ne.jp/chitaav/index.htm>

6月定例議会を開催

平成23年阿久比町議会第2回定例会を次のとおり開催します。

□日 時 6月2日(木) 午前10時から

□問い合わせ先 議会事務局

☎(48)1111(内241)

日本版デュアルシステム訓練
「電気技術科」学生募集

若者の職業的自立を支援し、第3種電気主任技術者や第1種・第2種電気工事士などの電気技術者に必要な知識、技術を学びます。
□訓練期間 十月～平成二十五年九月

今月の納税など

町県民税

全・1期分

公共下水道事業受益者負担金

全・1期分

納期限は6月30日(木)です。

口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

□授業料 三十九万円(年間)

教科書、作業服など諸費用は自己負担

□応募資格 四十歳未満で次の条件を満たす方

・高等学校卒業または同等以上の学力を有すると認められること。

・訓練終了後に常用雇用の就職

を希望すること。

□定員 二十人(先着順)

□募集期間 七月一日(金)～九月十六日(金)

□受験料 一万八千円

□選考方法 面接および適正検査

□申し込み・問い合わせ先 浜松職業能力開発短期大学校学務援助課

阿久比町短歌の会

放射能は色も匂も音もなく魔物のごとく海洋めぐる	岡本 育与
あかね雲背に立つ冬のさるすべり黒ぐろとして空をつかみぬ	勝 暁子
東北の大震災を知らぬげに鶯の初鳴き長閑に聞こゆ	大村寿美子
大地震に家も漁船も無き浜に立つ少年の手に卒業証書あり	山本きさ子
玉葱のあはひに生ふるはこべらを笔れば春の匂ひ漂ふ	竹内 清己
陸奥のリアスの海なる故郷は波に吞まれて消え失せにけり	三留 享
土手ぞいに土筆のぼうやがによきによきと春待ち顔で背比べする	橋立 智子
地震後の被害の数字変わること時間が魔物に思えて怖い	木村 久世
認知症のテストを受けし老いし我れ受験生のごと結果を待ちおり	山口 昇
日本の誇る原発天災に脆くも屈せり汚染に怯える	桃井 昌子
久遠寺に上着脱ぎ捨て春を背にしだれ桜を求めて歩く	山崎 淳子
食べる時寝る時お風呂に入る時深く感謝し一日を終える	渡辺百合子

☎053(441)4444

HP <http://www.endo.go.jp/shizuoka/hamamatsu/index.html>

ご寄付あがひをいそぐ

半田信用金庫 様

阿久比町へ現金百万円をご寄付いただきました。

禁煙週間

5月31日～6月6日

自分の健康、みんなの健康を守るために、禁煙・分煙について考えましょう。



5月31日は世界禁煙デー

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくらします。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	9,114 (+24)	4月中の異動	
人口	26,157人(+41)	出生	25 転入 126
男	12,936人(+5)	死亡	14 転出 96
女	13,221人(+36)		

()は前月との増減数 平成23年5月1日現在



■発行 / 阿久比町(〒470 - 2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569 - 48 - 1111)編集 / 総務部企画財政課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.aguilg.jp/>
資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいいうえお」がCD録音しています。
ぜひご利用ください。

■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111